

県民の声等を取り入れた事業一覧

(単位：千円)

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は―表示
ふるさとワーキングホリデーについて、鳥取県は採択団体に載っていないが応募したのか。	とっとり暮らし支援課	鳥取県版のワーキングホリデーの取り組みによる、県外からの学生を受入れに向けて、平成29年度当初予算において検討しています。	新規	「とっとりで待っとなります」IJUターン推進事業	74,108
家族で韓国旅行を計画しています。子供連れの海外旅行で利用できる制度はありますか。	観光戦略課	国際定期便利用促進協議会ホームページの運営や、グループ旅行支援の実施継続のため、平成29年度においても当該事業を実施する国際定期便利用促進協議会へ県負担金を拠出予定です。	拡充	米子空港国際定期航路利用促進対策費	81,203
平成28年度鳥取県中部地震発生から日数も経ちましたが、県と各市が連携して倉吉地区を応援をしなければと思います。	観光戦略課	風評被害払拭の取組として、旅行会社が造成する県内に1泊以上宿泊する周遊ツアー商品に対し割引特典を付与する等の「とっとりで待っとなります」旅行商品造成支援事業を実施するほか、団体バスツアーへの支援額の倍増や対象範囲を日帰りにも拡大する等の支援を行っています。 このほか、風評被害による県内経済への影響を最小限に食い止めるため、観光事業者等と連携した復興観光キャラバン等により、地震発生後も元気な鳥取県の姿を国内外に発信しています。	新規	「とっとりで待っとなります」旅行商品造成支援事業等 [H28 補正] 150,000千円	―
鳥取砂丘コナン空港について、名探偵コナンの主題歌を作曲した芸能人が来鳥したが、空港で当該主題歌を流すなどのもてなしをするなど配慮をすべきだった。	まんが王国官房	愛称にふさわしい空港となるよう、ターミナルビルと国際会館の一体化工事に合わせ、展示装飾を拡充するよう検討しています。	新規	鳥取砂丘コナン空港展示装飾拡充事業	5,898
鳥取市出身の漫画家、谷ロジローをもっと露出させるべきだ。	まんが王国官房	地元関係者等とも連携して、郷土の漫画課の顕彰、発信を進めていくこととしています。	拡充	まんが王国発ソフトパワー事業（うち郷土の漫画家再発見事業）	836
鳥取県を主人公とした漫画がインターネット配信されていますので、この漫画家とコンタクトを取りイベントを開催するなど、まんが王国鳥取として盛り上げていってはどうか。	まんが王国官房	広報誌「まんが王国とっとり通信」やホームページなどでの発信を続けていくことにしています。	拡充	まんが王国発ソフトパワー事業（うち情報発信事業）	3,740
盲導犬を連れて鳥取市内のホテルに宿泊予約したが断られた。また、別のホテルでは、盲導犬を客室に連れ入ることを断られた。いずれも盲導犬の同伴を拒むことはできないと思うので、ホテルを指導願う。	障がい福祉課	県内の宿泊施設に対し、身体障害者補助犬法に係る周知と理解を求める通知を発出するとともに、広く県民に対しては、県政だよりや県政テレビ（週刊とり☆リンク）により周知を図りました。 また、身体障害者補助犬に係る事業者等の理解を促進するため、啓発講演会を平成29年3月24日に開催しました。	新規	身体障害者補助犬啓発事業 [H28 補正] 250千円	―
障害者支援施設について、入所者を虐待していたとのニュースを見て残念に思うが、県として	障がい福祉課	障害者支援施設における虐待事案について、以下のとおり対応を行っています。	拡充	障がい者虐待防止・権利擁護事業	4,172

県民の声等を取り入れた事業一覧

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
<p>どのように指導していたのか。</p> <p>虐待があったと報道されているが、事故を防ぐためには仕方のないことと感じた。施設側の状況を十分に聞いて、先進的な指導を行う県であってほしい。</p> <p>鹿野かちみ園での虐待について、抗議するとともに申し入れをしますので回答をお願いします。</p> <p>1. 20年もの間拘束が行われていたことになるが、この事実を見過ごしていたのか。</p> <p>2. 監査などを通じて新たに判明した虐待はあったか。</p> <p>3. 県から厚生事業団への天下り役員はいるのか。いるとすればその実態はどうなっているのか。</p> <p>4. 障がいがあっても暮らし方を選ぶ権利があるが、かちみ園ではどのように保障しているのか。</p> <p>5. 事件の原因究明や行政の責任についてどのように検証するのか。抗議するとともに申し入れをしますので回答をお願いします。</p>		<p>○当該事案を受けて、障害者支援施設への緊急立入調査を行った。この際には、現場確認を中心に実施しました。</p> <p>○7月19日に障がい福祉サービス事業所運営法人や施設従事者を対象とした研修会を東部・西部の2会場で実施しました。</p> <p>○社会福祉法人鳥取県厚生事業団に対して、今回の事案に係る報告徴収や改善策の提示を求め、改善状況の確認・指導を継続しています。</p> <p>○不適切な身体拘束を防止するための施設従事者向けのマニュアル（手引き）について、有識者からなる委員会によって28年度中に策定します。</p>			
<p>保育士の処遇改善について対応すべき。</p>	子育て 応援課	<p>保育士の処遇については、国において、2パーセント相当の改善と保育士として技能・経験を積んだ職員に対する4万円相当の改善が図られる予定です。また、平成29年度当初予算で、県単独制度（産休等代替配置、1歳児加配、障がい児加配）で配置する職員の処遇改善（補助単価引上げ）を検討しています。</p>	拡充	<p>産休等代替職員費補助金</p> <p>低年齢児受入施設保育士等特別配置事業</p> <p>保育サービス多様化促進事業（障がい児保育、乳児保育）</p>	<p>27,208</p> <p>143,961</p> <p>142,121</p>
<p>医療ケアの必要な園児のため、保育園に看護師を正職員として配置できるよう予算等を検討したい。</p>	子育て 応援課	<p>医療的ケア児の受入を行う保育園等へ市町村が看護師を雇い上げ派遣する経費を支援することを平成29年度当初予算で検討しています。</p>	拡充	<p>保育サービス多様化促進事業（障がい児保育、乳児保育）</p>	142,121
<p>第2期とっとり環境イニシアティブプランについて、自然がもたらす恩恵を持続的に享受できる健全な自然生態系の確保について提案があります。</p>	子育て 応援課	<p>森のようちえんの認証制度「とっとり森・里山等自然保育認証制度」に加えて、新たに設ける保育所・幼稚園等における自然体験活動を認証する制度に基づく支援策を平成29年度当初予算で検討しています。</p>	拡充	<p>鳥取県野外保育促進事業</p>	25,854

県民の声等を取り入れた事業一覧

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
以前、県が青少年健全育成の啓発広告を出していたが、改めて啓発の広報を行ってほしい。	青少年・家庭課	インターネットの不適切な利用により子ども達が犯罪に巻き込まれることがないように、大人はもとより子ども自身もインターネットに潜む危険性について知っておくことが必要なことから、青少年育成鳥取県民会議と連携し、インターネットに関係する川柳を県内の全学校へ募集をし、優秀作品をポスターにして全県への啓発を図ることを平成29年度当初予算で検討しています。	拡充	青少年健全育成条例施行費 (青少年健全育成条例の適切な運用)	1,029
医療的ケアが必要な児童の把握をしてもらいたい。障がいのある子どもの親の仕事復帰支援を県として検討してもらいたい。	子ども発達支援課	医療的ケアが必要な児童の把握については、実態調査を実施して、内容を分析し、2月末に取りまとめを行いました。 仕事復帰の支援については、医療的ケア児の受入を行う保育園等へ市町村が看護師を雇い上げ派遣する経費について支援することを平成29年度当初予算で検討しています。	拡充	保育サービス多様化促進事業 (障がい児保育、乳児保育)	142,121
EV(電気自動車)用充電器の設置箇所について、山間部には短い距離で、平野部では一定の区間ごとに設置してほしい。また、ホームページで確認できる設置場所に利用時間を追記してほしい。充電器については、利用が有料でもよいので増設を希望します。	環境立県推進課	平野部においては一定の区間で設置されている道の駅すべてに設置すること、また、山間部においては空白地域を解消するため30キロメートルごとに最低1基を設置することを目標とするビジョンに改定し、設置への強力な支援を行っていくこととしています。 充電器情報については、民間の無料情報サイトが充実していることから、こちらのサイトへのリンクをご案内しています。 急速充電器の設置について、引き続き電欠の不安を感じさせないインフラ整備を進めていきます。	—	次世代自動車普及促進事業 (充電インフラ整備事業)	3,000
鳥取空港敷地内に設置してある電気自動車用充電器で充電しようとしたが、充電の終わった車が充電器に接続したままとなっており使用できなかった。速やかに次の人が使えるよう移動を促す注意書きを設置してはどうか。	環境立県推進課	県補助金を使って充電器を整備する事業者には、運用ルールについて、県に準ずる対策が講じられるよう求めていくこととします。	—	次世代自動車普及促進事業 (充電インフラ整備事業)	3,000
メタンハイドレートに関するフォーラムを開催してもらいたい。	環境立県推進課	1. 鳥取国際メタンハイドレートフォーラムの開催 平成29年3月15日に国際フォーラムを開催しました。 2. 県民アカデミーの開催(普及啓発事業) 鳥取大学寄附講座と連携し、県民向けの普及啓発を実施することにより、メタンハイドレートに関する理解促進及び将来の開発に向けた機運の醸成を図ります。 平成29年度の公開講座等の開催計画	—	日本海沖メタンハイドレート調査促進事業 県民アカデミー事業	1,960

県民の声等を取り入れた事業一覧

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
		<ul style="list-style-type: none"> ・一般向け講座：2回 ・学生企業向け公開セミナー：1回 ・実験教室（小中学生向け）：1回 			
クマが出たと聞いた。危険なので、捕獲の際は放獣せず駆除すべき。	緑豊かな自然課	人身事故等の発生状況も踏まえ、里部での有害捕獲の拡充等を内容とする「ツキノワグマ第一種保護計画」を平成28年度末に改訂します。		特定鳥獣保護管理事業	30,483
クマなどの野生動物に遭遇しないためにはどう対策すればよいのか。 「ツキノワグマを目撃した場合は、直ちに市町村、最寄りの警察署又は県総合事務所へ情報提供していただきますようご協力をお願いします」とあるが、連絡方法に優先順位があるようであればそのように記載されてはどうか。 また、県総合事務所では連絡先のイメージがつかない。例えば、東部庁舎（東部生活環境事務所）と明記した方がいいのではないか。	緑豊かな自然課	平成28年度中に改訂を行う「ツキノワグマ第一種保護計画」の周知を図るため、平成29年度には計画の概要、及びクマ出没対策等を紹介した冊子の作成、研修会の実施を予定しています。		特定鳥獣保護管理事業	30,483
道の駅「燕趙園」の駐車場に設置されたEV充電器用の看板に頭をぶつける人があるので、対策を願いたい。	緑豊かな自然課	恒久的な対策のための施設修繕を予定しています。		都市公園管理費	517,168
平成28年度鳥取県中部地震について、家の修繕等はボランティアが足りないのではなく、専門の方がいないということです。被災者個々で業者に連絡するよりも早く対応できる体制を整えてください。	住まいまちづくり課	12月9日、中部建設会館内に県内建設・建築関係団体による「中部地震住宅修繕支援センター」が開設され、住民の相談や早期修繕を目指した対応に尽力いただいています。 当センターでは、業界団体の組織力により、県中部の業者だけでなく、県東部・西部の協力や、業界によっては県外の業者にも協力を得ながら、迅速で円滑な対応をしていただいているところです。 また、当センターの運営については、鳥取県で「鳥取県中部地震住宅修繕支援センター運営事業補助金」を新設し、支援を行うこととしています。 ※被災者生活応急応援事業（救助費）（10月知事専決）			
近年、カワウによるアユの被害が深刻化し、本格的な対策をすると新聞記事で読んだが、アユの減少は環境変化が主な原因との情報もあるので、カワウによるアユの食害の被害額を算定したデータを開示してほしい。	水産課	アユ資源の回復に向けて、アユとその生息環境の実態調査を行い、資源減耗原因を解明するとともに、増殖・食害・冷水病対策の効果の検証を行います。	拡充	アユ資源緊急回復試験 カワウ被害緊急対策事業	4,611 6,292

県民の声等を取り入れた事業一覧

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
9月に申請した特殊車両通行許可申請について、松江国道事務所に鳥取県からの回答があったか確認しましたが、遅れているとの返事でした。業務に支障をきたしますのでもう少し迅速に対応をお願いします。	中部総合事務所	特殊車輛の通行許可審査事務の一層の適正化を図るため、道路情報便覧の更新を促進します。	新規	道路管理費	2,465
県立美術館構想について、場所や設備ではなく、完成後の中身の情報をもっと出してほしい。美術館ができれば、こんな展示会をすとか、どんな事業をを考えているのか、もっと夢のある話が知りたい。	博物館	県博HP等で事業想定等も含め、基本構想の内容を紹介しました。 平成29年度は美術館整備のため基本計画策定等を進めることとしており、その過程で、事業想定等についても十分説明し理解してもらおう取組を実施します。	新規	鳥取県立美術館整備推進事業	29,928
えんトリー（とっとり出会いサポートセンター）について、中部にセンターが設置されないのは不公平です。早急に中部にも開設してほしい。	子育て応援課	えんトリーを設置していない地域においては、出張登録閲覧会を実施して利用していただいています。 倉吉においては、これまで毎月1回実施してきたところですが、利用者も一定数あることから、実施回数を増やす予定です。	拡充	とっとり婚活応援プロジェクト事業	27,145
鳥獣保護区や中国自然歩道の標識の中に、腐食したものがいくつも見受けられるが、今後どの様に管理していくのか。	緑豊かな自然課	管理状況の巡視及び修繕等に要する経費について、引き続き、県予算に計上しています。	—	自然保護監視事業	13,305
				自然公園等管理費	209,033
地域の経済対策について 「鳥取県元気づくり総合戦略～響かせようトトリズム～」の推進を含めた地域経済の下支えをお願いしたい。	中部総合事務所	平成28年10月に発災した鳥取県中部地震からの復旧・復興を最大の課題とし、地域経済を下支えするため、5年間無利息・無保証料の災害等緊急対策資金（平成28年鳥取県中部地震対応枠）を速やかに新設・発動したほか、鳥取県版経営革新総合支援補助金に「復旧・復興型」を新設し、被災企業の早期復旧を一刻も早く進めるための支援策を実施しました。これらは県だけでなく、倉吉商工会議所の皆様にも全面的に協力を頂き、今まさに全力で取り組んでいるところです。 平成29年度当初予算においては、中部地震以降、むしろリスク分散適地として再評価されつつある本県への本社機能移転を加速化させるための企業立地支援制度の改正、生産性向上に資する先端ICT、ロボット等の活用を推進するための共同事業体の創設を進めるほか、日ロ首脳会談を契機に可能性が広がったロシアビジネスに向けた県内中小企業の経済協力のためのプラットフォーム構築に取り組むこととしています。雇用関係では、全国初の鳥取県立ハローワークを開設し、産業施策・雇用施策・移住定住施策の連動を図るとともに、本県独自の職業紹介・求人受付に取り組み、県内経済を人材	新規	がんばる企業を応援！特別金融支援事業	160,746
			拡充	鳥取県版経営革新総合支援事業	1,205,598
			拡充	企業立地事業補助金	3,199,453
			拡充	先端ICT（情報通信技術）・ロボット活用ビジネス創出支援事業	37,713
			拡充	ロシアビジネス拠点化構築事業	21,284
			新規	鳥取県立ハローワーク設置事業	131,301
			新規	とっとり創生雇用戦略プロジェクト事業	119,424

県民の声等を取り入れた事業一覧

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
		面で支える施策の展開を検討しています。(担当：商工労働部商工政策課)			
<p>高速鉄道網の整備と山陰新幹線の早期実現について</p> <p>フリーゲージトレイン導入に当たり、中部圏域を巻き込みながら早期に実現するよう取り組んでいただきたい。</p>	中部総合事務所	<p>調査結果を踏まえ、県内高速鉄道の整備実現に向けた関係機関への要望活動、有識者や沿線市町村等との意見交換等を重ね、県民的な気運醸成へつなげていきます。また、山陰新幹線をはじめとする本県の鉄道高速化に向けた整備方針を国として明確に示すよう働きかけていきます。(担当：地域振興部交通政策課)</p>	—	鉄道対策費	4,189
<p>三徳山の「世界文化遺産登録」活動の推進について</p> <p>引き続き積極的な登録活動をお願いしたい。</p>	中部総合事務所	<p>地元関係者等と連携し調査研究を進めるとともに、保存管理の取組や観光振興等を推進します。(観光交流局観光戦略課)</p> <p>三徳山を含む大山隠岐国立公園が国立公園満喫プロジェクトのモデル地域に指定(H28.7.25)されたことを踏まえ、平成28年度から5ヶ年にわたり環境整備のための予算を確保します。(担当：生活環境部緑豊かな自然課)</p>	—	未来に引き継ごう！県民の歴史資産「三徳山」調査活用推進事業	4,021
			新規	国立公園満喫プロジェクト等推進事業 [H28 補正] 260,880 千円	—
<p>鳥取・米子～東京便の増便継続並びに航空運賃の値下げについて</p> <p>県内空港発着便の増便を継続して定着させること及び航空運賃の値下げを、引き続き関係先へ働きかけていただきたい。</p>	中部総合事務所	<p>鳥取・米子～東京便の増便継続並びに航空運賃の値下げについて</p> <p>鳥取・米子～東京便については、鳥取の5便の継続と米子6便の通期化、更に期間を限り7便化が実現したところです。</p> <p>引き続き、地域の皆さんと連携を一層密にし、利用者のニーズも踏まえた効果的な航空機の利用促進に取り組むとともに、空港利用圏域の拡大、対象エリアを拡げた誘客対策を推進します。</p> <p>なお、航空運賃の低廉化については、引き続き航空会社に要請します。(担当：地域振興部交通政策課)</p>	—	国内航空利用促進事業	61,053
			拡充	新たな航空旅客創出事業	73,550
<p>鳥取看護大学設置後における継続的支援について</p> <p>開学後も引き続き円滑な運営ができるよう、時機に応じた支援をお願いしたい。</p>	中部総合事務所	<p>平成28年3月に鳥取県と学校法人藤田学院との間で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉、医療、健康、教育等の分野での人材育成と若者の県内定着に関すること ・まちの保健室を中心とした県民への健康情報の提供、気軽に相談できる体制づくり、地域との関わり方の視点を持った人材の育成に関すること <p>などについて連携協力を行うことを定めた包括協定書を締結しました。</p> <p>今後は、「鳥取県と鳥取看護大学・鳥取短期大学との連携協議会」を年1回程度定期的に開催することなどを通じて、連携した取組を進めていきます。</p> <p>なお、平成28年10月に発生した鳥</p>	新規	私立学校災害復旧費補事業 [H28 補正] 25,547 千円	—

県民の声等を取り入れた事業一覧

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
		<p>取県中部を震源とする地震により鳥取看護大学と鳥取短期大学の施設及び設備が被災しましたが、平成28年10月補正予算（知事専決）により、復旧に係る経費を助成しているところです。 （補助率2/3）（担当：地域振興部教育・学術振興課）</p>			
		<p>看護師養成施設新設時の課題の一つである実習の充実に向け、看護実習指導者の育成、実習指導者のフォローアップ研修会の開催等の支援を行うこととしています。（担当：福祉保健部健康医療局医療政策課）</p>	拡充	看護職員実習指導者養成講習会開催事業	6,916
<p>【鳥取県スポーツ審議会】 スポレク祭は、競技の場であるとともに成果発表の場でもある。障がいのある人もその中に入れるような成果発表の場を作って充実を図ってほしい。</p>	スポーツ課	<p>障がいの有無に関わらず参加しやすい大会を目指すため、来年度は陸上、卓球、アーチェリー競技において障がい者参加枠の設置を検討しています。</p>	拡充	生涯スポーツ推進事業	34,364
<p>【鳥取盲ろう者友の会との意見交換会】 平成29年度に向けて、次の事項を要望する。 ・盲ろう者向け生活・コミュニケーション訓練の実施 ・盲ろう者相談員の複数配置 ・盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業に係る通訳・介助員の交通費負担の見直し</p>	障がい福祉課	<p>平成29年度予算において、次のとおり検討しています。 ・盲ろう者向け生活・コミュニケーション訓練の実施 ・盲ろう者相談員の増員（1名増の2名体制） ・通訳・介助員に係る交通費等の公費負担の拡充</p>	拡充	盲ろう者支援センター運営事業	35,817